

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和5年度 相武台地区まちづくり会議 第4回全体会		
事務局 (担当課)		相武台まちづくりセンター 電話046-254-3755		
開催日時		令和6年2月7日(水) 午後6時から午後8時10分まで		
開催場所		相武台公民館 2階 大会議室		
出席者	委員	19人(別紙のとおり ※重複除く)		
	その他	0人		
	事務局	5人(アセットマネジメント推進課 3人、まちづくりセンター 2人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 会議の傍聴 3 会長あいさつ 4 議題 (1) もえぎ台小学校跡地の活用検討の進め方 (2) まちづくりを考える懇談会の振り返り (3) 地域活性化事業交付金の審議案件(相武台柴胡の会) (4) 次年度に向けた委員改選(会則改正、公募書類、委員依頼) (5) 令和6年度活動計画素案 (6) 各団体等から依頼事項又はお知らせ事項 5 その他		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

1 開会

2 会議の傍聴

傍聴希望者が1人おり、会議に諮り傍聴が許可された。

3 会長あいさつ

4 議題

(1) もえぎ台小学校跡地の活用検討の進め方

担当課より資料について説明を行い、次のとおり意見等があった。

(今村委員) もえぎ台小学校では閉校実行委員会が立ち上がり、校舎に手形を残すなど卒業の思い出としてできることを検討しているが、校舎が解体となるとできることが限られてしまう。また、実行委員会として予算を考えていかなければならないので、解体の有無について早めに教えてもらうことはできないか。

(市) 区画整理事業の動きが読めないなので、解体するかどうかは現時点ではお伝えできない。ただし、活用方針素案の段階ではお示しはできると思う。

(荻原理事) 資料5ページには、ステップ1として行政課題を最優先に検討し、ステップ2として地域の要望を考慮するとあるが、地域の要望については既にまちづくり懇談会などで伝えているはずである。

(高橋副会長) 地域としては、今後も声を大にして要望していくつもりである。

(市) 要望は受け止めさせていただくが、土地利用として実現できないものがあることはご承知いただきたい。

(松嶋会長) 令和6年度中にどのようなものが実現できるのか勉強し、令和7年度に向けて意見をまとめ、はっきりとした要望をしていきたい。

(溝口委員) 区画整理事業のタイムスケジュールはわからないのか。

(市) 現時点でお伝えできることは、令和7年12月に第8回線引き見直しが予定されており、ここで後続地区である南部地区の事業検討パートナーが選定されたということだけである。

(溝口委員) 区画整理事業よりも跡地活用の方が先に動くことになると思うが、相乗効果のある活用法を検討するためにも、隣接する施設が工場なのか商業施設なのか、大まかな方向性がわかった時点で教えてもらいたい。

(市) できるだけ手戻りのないよう、新たな情報が入った時点で説明に伺う。

(迫委員) 資料8ページにある事例は市街化調整区域のものか。

(市) 両方とも市街化区域の事例あり、青葉小学校跡地は住宅系の土地利用であるが、旧東清掃工場跡地は準工業区域という産業系の土地利用である。

(迫委員) この事例からはコミュニティが残るイメージを受けるが、市街化調整

区域だとこのような活用はできないのでは。市街化調整区域の事例がほしい。
(市) 本市で市街化調整区域における学校跡地の活用事例はない。学校跡地以外の事例も含め、他自治体の事例を広く調べて、どのような活用の可能性があるのか共有したい。

(松嶋会長) これらの事例も含めて、麻溝台・新磯野地区整備推進事業の進捗と都市計画制度について、令和6年度の早い時期に勉強会をお願いする。また、この件については、専門部会を設置するのではなく、まちづくり会議として検討していくことでよいか。(委員了承)

(勝山委員) 校舎の解体についての状況は理解したが、閉校の思い出づくりは、校舎の心配をしないで閉校実行委員会で話を進めていってよいのか。

(市) 閉校の思い出づくりについては、こちらで調整し、学務課から連絡させていただきたい。また、これ以外にも心配事や質問などがあれば、まずは身近なまちづくりセンターか学務課に相談いただければと思う。

(2) まちづくりを考える懇談会の振り返り

特に意見等はなかった。

(3) 地域活性化事業交付金の審議案件

事務局より資料について説明を行い、次のとおり意見等があった。

(松嶋会長) 事業内容については良いと思うが、こういった事業は継続していくことが難しいので、相武台地区にミシマサイコの花があふれるよう、地域としてもしっかりとフォローしていくことが重要だと感じる。

(迫委員) いくつかの選択肢があってミシマサイコとしたのか、花粉などの心配はないのか気になったので、そういったことを知った上で賛成としたい。

(宮本副会長) (相武台柴胡の会の委員であるため回答) ミシマサイコは、相模野台地に群生していた様子から「柴胡が原」と云われ、「相模原市民の歌」にも登場する相模原古来の植物である。根が漢方薬の素材であり乱獲されてしまったが、丹沢で見つかった原種を増やしているところである。

(川崎委員) 相模原市民の歌を幼稚園児でも歌えるようミシマサイコを広めてもらい、市へ愛着を持つことに繋がるような活動をしてもらいたい。

(宮本委員) 相模原市民の歌については公民館に掲示したいと考えている。また、市役所周辺の通りにはミシマサイコの花のタイルが敷かれており、そういったことも相武台地区で将来的にやっていければと思っている。

(松嶋会長) この件について交付することでよいか。(委員了承)

(4) 次年度に向けた委員改選

事務局より資料について説明を行い、次のとおり意見等があった。

(畠山委員) 地域の会議から委員の推薦依頼をいただいているが、PTA役員のなり手がおらず会長が不在の学校も出てきており、小・中学校のPTAで相談

し、一部の会議では令和6年度から各学校を代表した1人の選出としたい。

(塚田委員) コロナ禍では午後3時から会議をしていた、以前にも意見したが、PTA委員のためにも早い時間で会議をすることはできないのか。

(荻原理事) 各学校を代表した1人とのことだが、どの学校に依頼すればよいか。

(宮田委員) まちづくり会議は各学校から1人を選出するが、専門部会や青少年育成協議会等は1人としたい。これまでどおり各学校に依頼をいただければ、「4校を代表して」と一文を入れて選出した学校から回答する。今後については、できるだけ同じ学校から選出する予定である。

(松嶋会長) PTAから選出する委員については承知した。公募委員については、この様式で募集を行い、役員が審査することでよいか。(委員了承)

(川崎委員) 誰も応募しない場合や選べなかった場合は想定しているのか。

(松嶋会長) もちろん想定しており、応募者がいなかったり、選出に至らない場合は公募委員としては0人となる。

(5) 令和6年度活動計画素案

事務局より資料について説明を行い、特に意見等はなかった。

(6) 各団体等から依頼事項又はお知らせ事項

(松嶋会長) 新磯野西公園の横にある旧新磯野保育園分園は、既に閉園しているが、令和7年度に解体し売却する方針だと市から情報があつた。

(宮田委員) 専門部会である学習環境のあり方検討会で学区を検討しているが、登校班が決まっておらず、学校閉校までに間に合うのか心配している。

(市) 検討会でどこまで議論するかということもあると思うが、次回の3月1日に意見として出していただきたい。事務局である学務課には伝えておく。

(畠山委員) もうすぐ3月になるが、検討会の次年度の委員については、いつ頃推薦依頼があるのか。また、学校ではなく学務課から依頼をいただきたい。

(市) 依頼の時期や方法について、事務局である学務課に確認しておく。

(松嶋会長) 自治会連合会の研修で、まちづくり懇談会でも話に出た保田小学校に行き、小学校跡地の活用事例を見学してくる予定である。

(溝口委員) 高滝湖の湖畔にある小学校跡地をリノベーションし、校庭にドームテントを設置したグランピング施設が近くにあるので寄ってみては。

(高橋副会長) 塚田委員から提案のあつた会議時間についてはどうするのか。

(宮田委員) まちづくり会議委員に選出されるPTA役員は開催時間を承知して引き受けているので、これまでどおりの会議時間で問題ない。

(畠山委員) PTAが4校を代表して出席することについて、この場では説明させていただいたが、他の会議でも説明をした方がよいのか。

(勝山委員) どの会議にどの学校が代表して委員推薦するのかまとめたリストをまちづくりセンターに提出する対応でもよいか。

(市) まちづくりセンターに提出いただければ関係団体にお伝えする。

(宮本副会長) 3月の9日、10日に「公民館まつり」があり、今回はコロナ以前の形に戻しての開催となるので、多くの皆さんに参加してもらいたい。

(迫委員) 昨年12月、相武台中学校の2人が実行委員になった「相武台こどもまつり」が開催され、予想を上回る300人の方にお越しいただいた。来年度は、より多くの子どもたちに実行委員等として参加してもらおうよう工夫したい。

(勝山委員) 昨年の夏祭りでは、地域で子どもを見守ることをアピールするため、オレンジ色の名札を付けてPTAで防犯パトロールを実施した。名札を付ける人が増えるように工夫し、今後も引き続き実施していきたい。

(宮田委員) 「自転車用プレート」については、大きくて付けにくいという意見があり、小さいステッカーも作成して協力者を増やしていきたいと考えている。また、相武台地区の記載から住居エリアがわかってしまうので怖いという意見もあったため、こういった意見も踏まえて今後検討していきたい。

(勝山委員) 3月15日に相武台中学校で「TSUNAGU学校・地域懇談会」が復活する。地域との繋がりや生徒の自立をねらいとし、生徒会の1・2年生と自治会、こどもセンターなど地域の方々がテーマを決めて話し合う場となる。

5 その他

各内容について、会長より説明があり、意見等はなかった。

(1) 令和6年度(次回)のスケジュール

第1回全体会 令和6年6月5日(水) 午後6時から 公民館大会議室

(2) まちづくりだより(第47号、第48号)

(3) 麻溝台・新磯野南部地区事業検討パートナー候補者の選定結果について

相武台地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	松嶋 保和	相武台地区自治会連合会	会 長	出席
2	高橋 孝雄	相武台地区社会福祉協議会	副会長	出席
3	砂村 久三子	相武台地区民生委員児童委員協議会	副会長	出席
4	宮本 憲雄	相武台公民館	副会長	出席
5	奥野 智	相武台地区自治会連合会	理 事	出席
6	長堀 直美	相武台地区自治会連合会	理 事	欠席
7	荻原 正人	相武台地区自治会連合会	理 事	出席
8	小林 勉	南区安全・安心まちづくり推進協議会 相武台支部		出席
9	荻原 正人	相武台地区青少年育成協議会	7と重複	出席
10	永井 保子	相武台公民館運営協議会		出席
11	迫 良寛	相模原市青少年指導委員連絡協議会 相武台地区協議会		出席
12	佐藤 隆一	相模原市スポーツ推進委員連絡協議会 相武台地区協議会		欠席
13	宮田 亜美	相武台小学校P T A		出席
14	畠山 奈々絵	緑台小学校P T A		出席
15	今村 貴子	もえぎ台小学校P T A		出席
16	勝山 千恵	相武台中学校P T A		出席
17	大西 輝佳	相武台こどもセンター		出席
18	堀田 典子	相模原市立相武台第3児童館		出席
19	塚田 幸恵	相武台地区老人クラブ連合会		出席
20	川崎 知恵子	相武台地域包括支援センター		出席
21	溝口 興二	相武台団地商店街		出席
22	遠藤 誠	相模原看護専門学校		欠席
23	山口 恒	相模原市消防団南方面隊第2分団		出席